

吹田市総合計画審議会(第6回)の指摘事項一覧

NO	案件	取組	審議会における指摘意見	所管事務局の考え方
1	ベース	ベースの前文	説明責任だけでなく行政しかできないところはしっかりやっていくことも含めて行政責任を果たすという表現にすべきである。	行政の責任でやることについては、多岐にわたることもあり、基本計画の「重点取組と行政の役割」で明確にできればと考えています。
2	ベース	ベースの前文	第1段落は改行が多く、文章のつながりが分かりにくい。 多様な課題が何をさすのか分からない。	成熟社会におけるニーズが多様化する中で、現総合計画でも位置づけている「協働のまちづくり」を進めてきました。少子高齢化などの将来的な変化が見込まれる中で、持続可能なまちづくりを進めていくためには、協働の取組のさらなる推進が必要であるという一連の流れが分かるように修正します。
3	ベース	Ⅱ－1 取組	経営的視点をもった、行財政運営というのは、分かりづらいので、「持続可能な行財政運営」をするために、経営的視点が必要であるので、「持続可能」ということを盛り込めばどうか。	「経営的視点を持って、持続可能な行財政運営を進めます」というタイトルに修正します。
4	ベース	Ⅱ－1 2－(2) 行政運営の推進	主体のとらえ方を統一し、整理する必要がある。(市民、事業者、行政、団体)	市民、事業者、行政の3者で統一し、基本計画の「3 市民・事業者・団体の取組」を、「3 市民・事業者の取組」に修正します。 市民：市民及び市民活動団体など 事業者：企業、大学など
5	ベース	Ⅱ－1 2－(3) 公共施設	インフラの部分についても、計画的な維持保全を図ることで、結果的に、ライフサイクルコストの縮減を図ることも含まれているのか。	インフラについても、長期的視点に立ったということを盛り込みます。 「道路、水道、下水道などのインフラは、長期的視点に立った計画的な維持・保全・整備を図ります。」に修正します。
6	ベース	Ⅱ－2 2－(1) 人材育成	専門的技術を持つ人の採用も必要という意見をだした。積極的な採用ということに触れられないものか。	「多様な人材の採用・育成・配置を行います。」という表現に修正しています。
7	ベース	Ⅱ－2 2－(1) 人材育成	職員に求められる能力として、ファシリテーション、コーディネートなど具体的な能力があげられているが、企画力、企画立案力も重要になってくる。	政策の企画・立案能力を求められる能力の中に盛り込みます。
8	ベース	Ⅱ－2 2－(1) 人材育成	ファシリテーション、ライフサイクルコストなど一般的に知られていないと思われる言葉は、読みやすさを考えて、できれば注釈をページ内に入れるよう工夫すべきである。	注釈をページ内に示します。

NO	案件	取組	審議会における指摘意見	所管事務局の考え方
9	ベース	Ⅱ-2 2-(2) 組織力向上	1つ目の一人ひとりが能力を発揮しというのは、市民のために主体性を持って行動するというようなイメージになるのでは。	「一人ひとりが能力を発揮し、主体性を持って行動し、意欲的に仕事に取り組める組織的な仕組みづくり」というように御指摘の趣旨を盛り込みます。
10	ベース	Ⅱ-2 2-(2) 組織力向上	環境づくりの意味がよく分からない。この文章は「組織の一員として市民のために主体性を持って行動する」としてはどうか。	環境づくりというのは、研修、キャリアデザイン支援など多岐にわたるので、環境づくりとしています。 一人ひとりが能力を発揮し、主体性を持って行動し、意欲的に仕事に取り組める組織的な仕組みづくりに修正しています。
11	ベース	Ⅱ-3 2-(2) 魅力発信	ICT、SNSなどの英語には注釈が必要である。	注釈をページ内に示します。
12	将来像	3つの視点の タイトル	1つ目は、魅力あふれるというところは、暮らしのことであり、暮らしというものを盛り込めないか。 2つ目は、人、3つ目は、人と人のつながり「絆」ということがいえる。 次の、3点にすればどうか。 ① 魅力にあふれ豊かな暮らしを醸成する元気なまち ② 未来を拓き人を育む元気なまち ③ 市民の絆を高める市民主体の元気なまち	御指摘の点も踏まえて、暮らしを盛り込みタイトルを以下のとおり修正しています。 ① 魅力にあふれ暮らし豊かで元気なまち ② 未来を拓く人を育む元気なまち ③ 市民が主役の元気なまち
13	将来像	3つの視点の タイトル	① 人・もの・ことの3点セットを組み合わされて、元気なまちを創っていく。 3つをどのように整理してということで、ストーリーが変わってくる。そうした議論が必要。 例：吹田の特色 物的資源を活用し人を育てていく、人と人のつながり、人とまちのつながりをもって元気なまちにしてい ② 全体のストーリーの流れを分かりやすくする必要がある。 ③ ベースとなるのは、やっぱり人ではないのか。 健康で元気でないと、「こと」につながらない。	まちの「魅力」、まちづくりの原動力となる「人」、人と人とまちをつなぐ「絆」や「つながり」を大切に、人が主体となり元気を創るまち 人・まち 元気創造都市 すいた をまちの将来像とします。 まちの将来像の説明を盛り込みます。
14	将来像	3つの視点の タイトル	3つの視点と施策がどう連動しているか、マトリクスにして、整理することも必要では。	総合計画の将来像と施策の関連の意識付けを共有するというで整理をしていきたいと考えております。

NO	案件	取組	審議会における指摘意見	所管事務局の考え方
15	将来像	魅力にあふれ暮らし豊かで元気なまち	楽しむは、自然と広域レクリエーションというものからもっと深めたらどうか。(文化、芸術など格調のあるものなど)	「文化や芸術に触れ合える空間」を盛り込みます。
16	将来像	未来を拓く人を育む元気なまち	子どもの成長を応援するとあるが、教育は、応援でなく担うものである。	義務教育や社会教育を広範囲でとらえることができるように、教え・教えられる環境ということで、「親と子がともに成長することができる環境」に修正しています。
17	将来像	市民主体の元気なまち	性別・年齢にとらわれることなくというのは、それだけで良いのか。否定的な表現でなく肯定的な表現にすればどうか。誰もが安心して暮らせる住み良いまちということが必要であるが、年齢や性別以外にも国籍の問題などもある。	「すべての市民が尊重され、互いに認め合い、支え合う豊かな人間関係・・・」というように修正しています。
18	将来像	その他	都市宣言は確認を込めて記述が必要ではないか。これがベースになって新たな将来像が出てきているという関係である。	都市宣言を将来像の前文に盛り込みます。
19	将来像	その他	吹田市の都市宣言の歴史があつて、それらを育んできた中で、今後将来をどう展望するかというストーリーがあつて、さらに将来像からベース・ルートの流れをどう分かりやすく見せるかが必要である。	都市宣言との関連のほか、前文に将来像の趣旨を盛り込むとともに、ルートとベースも含めた全体的な関連が分かるように修正しています。
20	指標・目標値	考え方	トレンド(実績値)から見て、将来の目標値を立てているが、それだけでよいのか。 目標値の考え方を見直す必要があるのではないか。 本当はここまでやっていくことが、理想だけど、実現性の観点もあり、将来目標(平成32年度の目標)はここまでにする。 そうしたことを、考え方に盛り込む必要がある。	
21	指標・目標値	考え方	目標値の考え方は、めざすべき姿を具体的にするというものである。 予測するものでなく、意思のあるものである。 (このようにしたいという意味) 結果的に達成できなくても、市役所が責められることはないというのが前提である。 達成できない原因を分析できるという趣旨のものである。	次回(第8回 7月26日)に、調整後の一覧表を示します。
22	指標・目標値	考え方	目標値については、最終的には原課の判断によるものになるが、前向な気持ちをもって示してほしい。	

NO	案件	取組	審議会における指摘意見	所管事務局の考え方
23	指標・目標値	子育て支援	例:育児教室の部分などは、過去最高の参加者ということになっているが、対象の何%は受けているというようにした方が良いものもある。	
24	指標・目標値	子育て支援	<p>児童虐待の防止のための通報・相談件数は〇〇件以上というのは、いかがなものかと思う。</p> <p>インシデント(虐待の懸念要素)の指標であるが、アクシデント(児童虐待)を示す指標にならないか。 目的はアクシデントを無くすということ。インシデントが増えてアクシデントが減るということが示せる工夫がいる。検討してほしい。</p> <p>インシデント(英: incident)は、重大事故に至る可能性がある事態であって、なおかつ実際には事故につながらなかった潜在的事例のこと。</p>	次回(第8回 7月26日)に、調整後の一覧表を示します。
25	指標・目標値	環境	<p>環境の指標で、何年比〇%とするものがあるが、なぜそのようにしているのかの考え方が示されていない。 (環境基本計画に即するのであれば、その際の理由:環境計画に定めているだけでは分からない)</p>	